第45回(2022年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会山形県予選会(庄内会場)兼 第47回鶴岡信用金庫杯 実施要項

大会コード:0622614

1. **主** 催 (公財)日本水泳連盟・山形県水泳連盟

2. **主 管** 山形県水泳連盟競技委員会·酒田水泳連盟

3. 後 援 酒田市·酒田市教育委員会

4. 特別後援 鶴岡信用金庫

5. 期 日 2023年1月29日(日)

開門	6:00
ウォーミンク ゛ アッフ゜	7:00~8:30
公式スタート練習	7:50~8:20

監督者会議	8:30
開 会 式	8:45
競技開始	9:00

6. 会 場 酒田市光ケ丘プール(屋内プール 25m 7レーン) 〒998-0061 酒田市光ケ丘三丁目1-70 電話0234-33-0170 FAX0234-35-1191

7. 競技方法

- (1)競技は(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により実施する。
- (2) 男女とも競技区分によらず無差別のタイムレース決勝で行う。
- (3) 出場者の少ない種目は、性別が異なっても同時に行う場合がある。

8. 競技種目 男女とも同じ。ただし、1500m自由形は男子・800m自由形は女子とする。

							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
競技区分(コード)		10歳以下 (01)	11~12歳 (02)	13~14歳 (03)	15~16歳 (04)	チャンヒ [°] オンシッフ [°] (05)	
自 由 形		50m	50 · 100 · 200m	50 · 100 · 200 · 400m	50 · 100 · 200 · 400m	50・100・200・400m 800m女・1500m男	
背	背 泳 ぎ		50m	50 · 100m	100 • 200m	100 • 200m	50 • 100 • 200m
平	平 泳 ぎ		50m	50 • 100m	100 • 200m	100 • 200m	50 • 100 • 200m
バタフライ		50m	50 · 100m	100 • 200m	100 • 200m	50 · 100 · 200m	
個人メドレー		200m	200m	200 • 400m	200 • 400m	200 • 400m	
(リレーコート゛)		(11)	(12)	(13)	(14)	(14)	
フリーリレー		4×50m	4×50m	4×100m	チャンピオ	ンシップ4×100m	
メドレーリレー 4×50m		4×50m	4×50m	4×100m	チャンピオンシップ4×100m		

9. 申込規定

- (1)団体及び個人は、(公財)日本水泳連盟競技者登録2022年度完了者であること。
- (2) 年齢区分の決定は、全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会第1日目の満年齢による。ただし、18歳は高校生とする。
- (3) 参加資格者は、**当年度(公財)日本水泳連盟水泳資格級1級以上**の者とする。 なお、自由形の男子1500mは20分00秒、女子800mは12分00秒以内の者とする。
- (4) 1名3種目以内(リレーは除く)とする。
- (5) リレー種目は、男女別各年齢区分1団体1チームとする。

10. 申込方法

- (1)(公財)日本水泳連盟の競技者登録のホームページよりWebエントリーをしてください。
- (2) Webから印刷した①~④に⑤別添を同封して提出ください。
 - ①競技会申込明細表

- ②競技会申込 (エントリー) データー覧表
- ③競技会申込(エントリーTIME)一覧表 ④競技会申込(リレー)データ一覧表
- ⑤別添 申込一覧表
- (3)参加団体は、個々の責任において選手の健康状態を確認し、適当と認める者及び保護者の同意を得た者のみを申し込むこと。
- (4)申込先 〒998-0061 酒田市光ケ丘三丁目1-70 電話:0234-33-0170酒田市光ケ丘プール内 大会事務局 FAX:0234-35-1191

メール: sakatasuiren1@yahoo.co. jp

- (5) 申込金 ①個人 1種目1,500円 ②リレー 1種目3,000円 ③プログラム600円 (全員購入) ④昼食弁当代 は、現金書留 (大会事務局へ) または下記口座に振り込むこと。 荘内銀行 酒田中央支店 普通 1060386 酒田水泳連盟 事務局 和田 篤
- (6) 申込締切 Webエントリー:2023年1月13日(金)

書類提出:2023年1月17日(火)正午

(7) 申込確認

1月14日(土)~16日(月)までの間、酒田水泳連盟ホームページでエントリー内容を確認できます。訂正のあるチームは、1月16日(月)正午までにFAX又はメールで、大会事務局にお知らせください。なお、エントリーの取消し・追加はできません。

11. 表 彰

- (1)参加者全員に日本水泳連盟記録証を授与する。
- (2) 各種目 (男女・競技区分別)、県内総合順位1位~3位まで賞状を授与する。
- (3) 鶴岡信用金庫杯として、各種目(男女別・競技区分別)の1位~3位までメダルを授与する。 また、男女別・競技区分別に優秀選手を表彰する。なお、優秀選手は個人種目の資格級(10歳、12歳、14歳、16歳、18歳)で選抜する。
- 12. 大会情報 山形県水泳連盟、酒田水泳連盟ホームページ等で確認ください。
- 13. 個人情報・肖像権に関すること

記入いただく個人情報・肖像権の取扱いは(公財)日本水泳連盟が示した「公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」に沿って対応いたします。

14. 競技順序 女子の次に男子の種目を行う

7十0)次に男子の種目を行う		
1.	800m自由形(女子)	12.	200m平泳ぎ
2.	1500m自由形(男子)	13.	50m平泳ぎ
3.	4× 50mメドレーリレー	14.	400m自由形
4.	4×100mメドレーリレー	15.	200m個人メドレー
5.	400m個人メドレー	16.	100m自由形
6.	200m自由形	17.	100mバタフライ
7.	50m自由形	18.	100m背泳ぎ
8.	200mバタフライ	19.	100m平泳ぎ
9.	50mバタフライ	20.	4× 50mフリーリレー
10.	200m背泳ぎ	21.	4×100mフリーリレー
11.	50m背泳ぎ		

15. 諸連絡

- (1) 大会運営は、(一社)山形県水泳連盟「主催大会における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき行う。参加者は事前にホームページから確認ください。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が確認された場合は、記録会の開催を中止する場合があります。なお、開催中止となった場合は、申込金を返金いたします。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、大会の縮小や運営方法の変更、また、参加選手の エントリー状況により、参加者数の削減依頼や大会日程の変更をする場合があります。
- (4) 選手の控え場所を十分に確保することから、無観客で競技を行います。
- (5) 参加選手及びチーム引率者に入場許可証を発行する。許可証は事前に送付することとし、会場内では、許可証を常に携行し、周囲から見えるようにすること。
- (6) 競技開始に合わせた来場及び競技終了した選手は原則保護者等の協力を得て退場するなど、三 密回避に協力ください。
- (7) 会場内での競技結果の張り出しは行いません。競技結果速報サービスで確認ください。
- (8) 記録証は各団体で記載の上、選手に渡して下さい。
- (9) 本大会の諸連絡を酒田水泳連盟ホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。
- (10) プール内の物品等を破損・紛失した場合は、原則として弁償になります。

大会参加にあたっては以下のルールを必ず守って下さい。また、大会途中でルールに違反する行為があった際には、退場を命じる場合があります。参加者全員の安全安心のためですので、ご協力よろしくお願いします。

◇参加要件の遵守

- ・大会前14日間において新型コロナウイルス感染症となっていないこと。
- ・大会前7日間において新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がないこと。
- ・体調不良がないこと(発熱、咳、咽頭痛等)。また、同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいないこと。
- ・大会前7日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者・帰国者と の濃厚接触がないこと。
- ・マスクを着用し、咳エチケットを行うこと。(競技時、食事等を除く。※熱中症にも留意)こまめな手洗い(30秒以上)、手指の消毒の確実な実施をすること。
- 手洗い時のマイタオル(貸し借りしない)を持参すること。
- ・飲食時は対面にならないよう注意し、飲み物の共用(大型ボトル)は行わないこと。
- ・他の選手、指導者、観客、役員等との適度な距離の確保を行うこと。
- ・大声での会話及び応援を控えること。
- ・鼻水、唾液のついたごみはビニール袋に入れ密閉して持ち帰り、ゴミを回収する人はマスク及び手袋を着用すること。(その後の手洗い、手指消毒の徹底)
- その他主催者の感染防止のための措置の遵守並びに指示に従うこと。
- ・大会後3日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は大会事務局に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

◇検温の実施

- ・参加者(大会関係者、観客を含む)は参加前2週間の体調及び検温を実施する。また会場入場時には検温を受けること。
- ・37度5分以上の発熱がある場合は入館を許可しない。

◇消毒等

入場時の手指消毒及び会場内(特に共用個所)の定期消毒を実施する。

◇会場の換気

会場内の常時(随時)換気を行う。

◇ウォーミングアップ及びクールダウン

- ・1つのレーンに多くの選手が入らない(前泳者と2メートル以上の間隔をあける。)
- ・コースエンドでの選手同志の会話及び密集を避ける。
- ・休憩時間が長くなる時は一旦プールから上がる。
- ・スタート練習の際の選手間の離隔を確保する。
- ・接触して補助が必要な練習は避ける。
- ・練習道具は自身のもの以外は利用せず、ドリンク等について回し飲みなどは絶対にしない。 監督及びコーチは原則マスク着用で指導する。(熱中症に注意)

◇招集所

- ・選手間のスペースを極力空ける。
- 選手間の会話を極力慎む。
- ・衣類などを収納する袋を準備する(氏名記入)ため、着脱の際はその袋に入れること。

◇控え場所

- ・テントを張っての控え場所を確保する場合は、常に風通しを意識し、密閉空間とならならない工夫を行う。(サイドの風よけや三角型のテント等は原則使用しない)
- ・選手及び指導者とも原則マスクを着用する。(熱中症に留意)
- ・極力対面とならない配置と一定スペースの確保に努める。
- ペアでのストレッチ等は行わない。
- ・各チームで消毒液を準備し、共用の場所へ移動した際は手指消毒をおこなう。

◇更衣室

- 人数制限を行う。
- ・更衣室内ではマスク着用のまま、会話は控え、短時間で更衣を済ませる。
- ・シャワー、洗面について、仕切りが無い場合は間隔を空けた利用とする。
- ・バスタオル、セーム等の共用はしない。

◇応援・コーチング

- ・コーチングボックスでの大声での会話・声援を禁じ、離隔を確保する。
- ・密集しての応援は禁ずる。
- ・メガホンは飛沫拡散の可能性があるため使用禁止とする。
- ・拍手を多用し、一部応援グッズの利用を許可する場合も共用しない。

◇保護者・観客

- ・離隔を確保し、送迎・待機時などに密集しての会話を避ける。
- ・撮影の際は、長時間とならないよう譲り合いながら行う。
- ・日頃からの選手の体調管理には特段の注意を払い、少しでも体調に異変がある場合は決して無理をして参加させないよう 指導徹底を行う。
- ・密集しての応援は禁ずる。
- ・メガホンは飛沫拡散の可能性があるため使用禁止とする。
- ・拍手を多用し、一部応援グッズの利用を許可する場合も共用しない。

以上

大会参加ルール確認書

(大会実施日毎に提出必須)

※以下の項目を確認し、□欄に□を入れて提出下さい。 選手においては、大会参加同意書(保護者の同意)も必須とします。

- ①大会前14日間において新型コロナウイルス感染症陽性となっていないこと。
- ②大会前7日以内以下の事項に該当する事項がないこと。
 - ・平熱を超える発熱 ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 - ・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との 濃厚接触がある。
- ③マスクを着用し、咳エチケットを行うこと。※熱中症を考慮し身体的距離を確保した上で定期的な取り外しは可
- ④こまめな手洗い(30秒以上)、手指の消毒の確実な実施。
- ⑤手洗い時のマイタオルを持参する。(貸し借り禁止)
- ⑥飲食時は対面にならないよう注意し、飲み物の共用は絶対に行わない。
- ⑦会場内での身体的距離の確保を行うこと。
- ⑧大声での会話及び応援を控えること。
- ⑨びん缶、ペットボトルを含め、ごみは各自持ち帰る。※特に鼻水、唾液のついたごみ、使用済みマスク 等は密閉し持ち帰ること。
- ⑩その他の事項について、主催者及び施設管理者の感染防止のための措置の遵守並びに指示に従うこと。
- ⑪大会後3日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は大会事務局に速やかに濃厚接触者の有無 等について報告すること。

上記すべてに当てはまるとき下記に図を入れて下さい。

□ 私は、上記の事項について十分に理解し、ルールを遵守し大会に参加致します。

検温日時(当日朝)			朝)	結果		主催者使用欄	
	月 日	時	分		°C		
	所属()氏名()_	
	緊急連絡先電話	番号					
	いずれかに ▽ □役員関係者	□選	手 □指導	者(コーチ) □保護者	(関係者)) □その他(マスコミ他)	
	感染リスタ (2) 新型コロフ	かを完全に トウイルス	こ排除することは ス感染拡大防止の	困難であることを十分理解し、	個人の責	また、主催者が万全の対策を行うも 責任において大会に参加します。 た場合には、保健所等の公的機関	

- 記入された内容の情報提供する場合があり、それを了承します。
- (3)大会終了後に自分の感染が判明した場合には、速やかに所属団体及び大会事務局へ連絡します。

以上の	件につい	ハて同	怠します		
令和	年	月	日	所属名	
				選手名	
				保護者名	(Fig.

署名の場合は押印省略可。

※本書は個人情報保護法にもとづき、大会運営上の確認以外の目的で使用することはありません.